CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 |使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

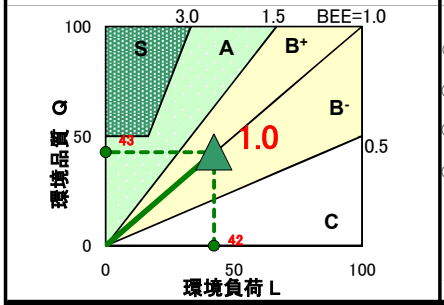
建物名称	西日本空輸株式会社 格納庫及び事	階数	地上3F
建設地	福岡市東区大字奈多字小瀬抜1302	構造	S造
用途地域	市計画区域内、市街化調整区域	平均居住人員	95 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年11月 竣工	評価の実施日	2019年11月29日
敷地面積	86,567 ㎡	作成者	村田友弘
建築面積	4,492 ㎡	確認日	2019年12月11日
延床面積	6,285 ㎡	確認者	平川克比古

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

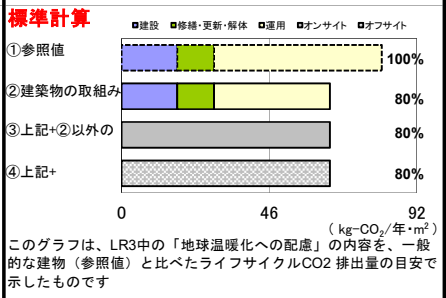
BEE =1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



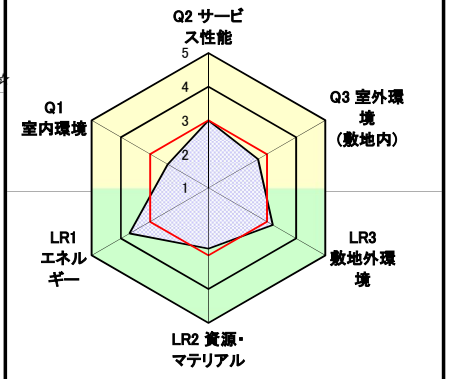
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

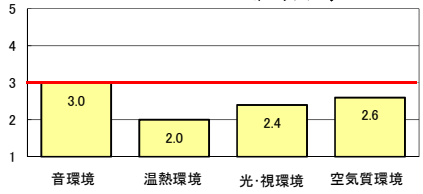
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



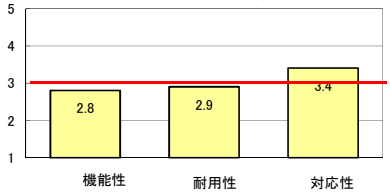
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア= 2.7

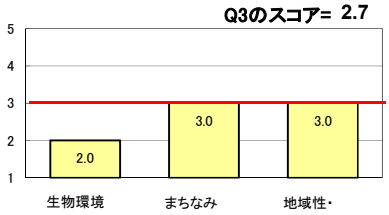
Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.4



Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.0

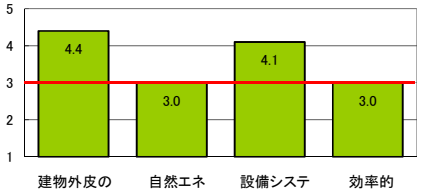


Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.7

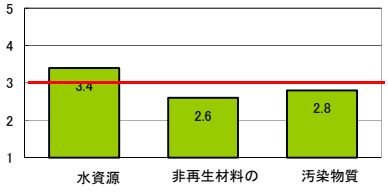


LR 環境負荷低減性 LR のスコア= 3.3

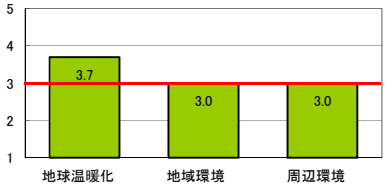
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.7



LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8



LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2



3 設計上の配慮事項

総合

一般の事務所ビルと整備工場のため特に評価点のレベルアップは難しかった。建物の断熱・空調機器の高効率化・照明器具のLED化につとめた。

その他

特に無し。

Q1 室内環境

一般の事務所ビルと整備工場のため評価点３．０以上の対応が難しい。

Q2 サービス性能

空間のプランニングの自由度が高く階高のゆとりがある

Q3 室外環境(敷地内)

敷地内の整備等については定められたエリアのため特に対応していない。

LR1 エネルギー

高効率熱源機器・ＬＥＤの採用・屋根に断熱材、複層ガラスの採用等ＣＯ２削減。

LR2 資源・マテリアル

Ｆ☆☆☆☆の採用及び節水器具の採用。

LR3 敷地外環境

CO2の排出量の削減(81.16-64.96=16.20kg-CO2/年㎡)に努める。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality(建築物の環境品質)、L: Load(建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction(建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency(建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される